

別紙「評価基準」

項目		基準	配点
企画内容 に対する 評価	基本的要件等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的と、「デジタル実証フィールドさが」の施策方針を十分に理解した提案となっているか。</li> <li>・仕様書に記載された業務内容（広報・展示・体験・効果検証など）を漏れなく、確実に実施可能な提案となっているか。</li> </ul>	5点
	体験型普及啓発イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来場した一般県民が楽しめるよう工夫された体験型企画が盛り込まれているか。</li> <li>・展示体験ブースの運営方法、紹介動画・パネル等の展示構成が具体的に企画されているか。</li> <li>・会場内を周遊しながら複数の体験ができ、理解促進につながる導線設計となっているか。</li> <li>・県内実証の成果や事例を活かした新たな価値体験の提案があるか。</li> <li>・企業からのイベント参加を促進する具体的なアイデアが示されているか。</li> <li>・アンケート回収率向上策が具体的に提案されているか。</li> <li>・県手配会場の条件を踏まえ、パネル・動画・展示ブース等の制作・施工・運営計画が具体的であるか。</li> </ul>	20点
	広報媒体の企画及び制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7 デザインコンセプトとの統一感があり、SNS/新聞/WEBの媒体計画が具体的に提案されているか。</li> <li>・イベント名ロゴの制作および展開計画が示されているか。</li> </ul>	15点
	小計		40点
実施主体 の評価	実施主体の適格性・体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な総合的な管理・運營業務を担う人員が、佐賀県内に配置される計画となっているか。</li> <li>・技術的知見を有し、助言や関係機関との調整が可能な人員が適切に配置されているか。</li> <li>・開催に向けた逆算スケジュール（制作・広報・出展社管理・申請）が具体的で、適正な前広での入稿/設営/撤去計画があるか。</li> </ul>	40点
	実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体や企業の取組に関する情報発信や、体験型イベントの企画・運営等において、十分な実績を有しているか。</li> </ul>	15点
	ローカル発注	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内企業（県内に本社又は支店を有する企業）であるか。</li> </ul>	5点
	小計		60点
技術点			100点
価格点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満点 10 点</li> <li>※価格点 = (提案価格のうち最低価格/自社の提案価格) × 価格点満点</li> </ul>		10点
総合点（技術点+価格点）			110点

※総合点の最低基準点は、60点とする。